

# 晩市 (夕方のせり)

三瓶山に源を発する静岡川の河口東側に平成 25 年に 4 つの魚市場が統合されて、現在の和江漁港が完成した。

最新の設備が整えられた和江漁港で、全国でも珍しい晩市(夕方のせり)の様子を見学することができる。



- 対応学年・教科：第 5 学年・社会科
- 単元名：「わたしたちの生活と食料生産」
- 学習指導要領との関連：第 5 学年社会科の内容（2）ウ
- 活動のねらい
  - ・ せり見学を通して、漁業に従事している人々の工夫・努力や、魚を生産地から消費地まで、新鮮に運ぶための工夫に気づく。
- 受入可能人数：50 名程度
- 体験時間：約 1 時間（漁港への移動に車で約 30 分かかります。）
- 貸し出し用具：バインダー（人数分）
- その他：気象条件によっては、せりが行われな場合があります。また、土曜日は、晩市は行われません。

## 研修の流れ

- (1) 事前学習…事前学習資料等を活用して単元の関連部分を学習しておく、より見学の効果が高まります。
- (2) 集合・移動…車で和江漁港に移動します。(約30分)
- (3) 和江漁港到着…引率責任者は漁港入り口で受付簿を記入します。見学者は長靴に履き替えて、2F 見学デッキに上がります。
- (4) せり見学…せりの様子を見学します。なお、ビデオ撮影することはできません。
- (5) 移動…靴を履き替え、交流の家に移動します。
- (6) 事後学習…感想や新たに生じた疑問等を簡単にまとめておくとよいでしょう。